

田辺市立美術館



「生誕 110 年 秋野不矩 あふれる生命の輝き」展 記念講演会（田辺市立美術館）



「開館 20 周年記念特別展 鈴木昭男— 内在 (na i za i) —クロージングパフォーマンス
（熊野古道なかへち美術館）

1. 活動方針

美術館では、美術作品を通じて芸術・文化にふれあう機会を提供し、やすらぎ・憩いを感じる場となるよう努める。

【1】生涯学習時代に対応した各種活動の展開

美術館は地域のシンボルとなる個性豊かな文化施設として、特別展（または特集展示）・館蔵品展（または小企画展）の開催や生涯学習時代に対応した各種活動を展開し、質の高い芸術文化に触れる機会を提供する。

【2】地域社会への貢献

美術作品を通じて田辺・紀南地方を中心とした紀州の文化を紹介するとともに、社会教育施設としての美術館の役割から、美術館及び館外において講演会や講座等の開催を行う。

【3】学校等との連携

美術館に対する理解を深め、教育活動への有効活用を図るため、学校での美術鑑賞講座等を行う。

【4】広報活動の増強

美術館が地域文化の創造や発展に役立ち、地域社会に適切に還元されるよう各種情報手段を駆使した広報活動を行う。

2. 活動内容

地域の芸術文化の振興・発展と向上に努めるため、次の活動を行う。

「経営の基本」

- （1）発見・感動を呼ぶ展覧会の企画に努める。
- （2）調査研究を深め、その成果を拡げる。
- （3）教育普及活動の推進充実に努める。
- （4）作品収集の拡充を図る。
- （5）図書、資料等の収集の拡充を図る。

「市民とともにつくる開かれた美術館」

参加協力等の視野を重視した「開かれた美術館」づくりを進める。

「子どもとともに歩む夢のある美術館」

子どもたちが多様な美術作品に興味や関心を示し、素朴な疑問や新鮮な感動を持つことは、主体性、創造性のある生き方に有益である。将来の生活の質の向上に結びつく「夢のある美術館」づくりを進める。

「親しみやすい美術館をめざす」

本市は、平成8年に開館した田辺市立美術館と、平成10年に開館した熊野古道なかへち美術館の2館を有し、開館から合わせて約39万人の来館者があり、紀南地方の文化の拠点とし

ての役割を果たしている。また、若年層の美術館への興味を促し住民ニーズの更なる向上を図るため、平成23年4月から18歳未満及び学生は観覧料を無料にした。

美術館では、文化財(美術作品)及びそれに関する資料、史料の収集と保存並びに、調査・研究を行いその成果を展覧会で公開するとともに、刊行物等で広く紹介するなど芸術に親しむ機会と学びの場を提供している。

広い面積を有する田辺市にあって、両美術館のそれぞれの特徴を生かしながら、市民により親しまれる施設として、内容の充実と広報活動に努める。

「令和元（平成31）年度事業概要」

主な事業項目	事業の概要
会議の開催	美術館協議会、作品選定委員会
研修会等への参加	美術館業務・実務研修 全国博物館館長会議 全国美術館会議総会・小規模館研究部会
展覧会の開催	田辺市立美術館 (1) 戦後の表現（小企画展） (2) 世界遺産登録15周年記念展 描かれた滝（特別展） (3) 文人画コレクション（館蔵品展） (4) 原勝四郎と紀南の画家たち（小企画展） (5) 岸田劉生展－写実から写意へ－（特別展）
	熊野古道なかへち美術館 (1) 現代の織Ⅳ 草間喆雄（特別展） (2) 世界遺産登録15周年記念展 描かれた滝（特別展） (3) 清高の画家 日高昌克（特集展示） (4) 没後50年 鍋井克之（特集展示） ・ワークショップと発表
収蔵作品の管理	作品の保存及び保全状況の点検等
美術作品等の調査・収集	作品収集方針に従い美術作品等の充実に努める
情報の提供	・田辺市立美術館年報（平成30年度）の作成 ・美術館、作品展の広報及び特別展の図録作成・発行等
美術館施設・設備の保全管理	・所要の点検と修繕、美装等により維持管理に努める

「平成30年度美術館利用状況」

田 辺 市 立 美 術 館	展覧会名		種別	開催期間	開催日数	入館者数
	1	熊野古道なかへち美術館開館20周年記念展Ⅰ 渡瀬凌雲～渡米の前後で～	館蔵品展	平成30年 4月21日 ～平成30年 7月 1日	62日間	2,303人
	2	現代の織Ⅲ 朝倉美津子	特別展	平成30年 7月21日 ～平成30年 9月17日	51日間	1,221人
	3	熊野古道なかへち美術館開館20周年記念展Ⅱ 野長瀬晩花～国画創作協会の画家たちとともに～	小企画展	平成30年10月 6日 ～平成30年11月25日	44日間	2,435人
	4	佐伯祐三と近代の洋画	小企画展	平成30年12月15日 ～平成31年 1月27日	31日間	1,635人
	5	生誕110年記念 秋野不矩展	特別展	平成31年 2月 9日 ～平成31年 3月24日	37日間	1,769人
田辺市立美術館 年間合計					225日間	9,363人

熊 野 古 道 な か へ ち 美 術 館	展覧会名		種別	開催期間	開催日数	入館者数
	1	開館20周年コレクション特別公開Ⅰ 晩花と凌雲	特集展示	平成30年 4月21日 ～平成30年 7月 1日	62日間	1,270人
	2	開館20周年コレクション特別公開Ⅱ 雑賀清子	特集展示	平成30年 7月21日 ～平成30年 9月17日 ※台風による臨時休館1日	50日間	868人
	3	開館20周年記念特別展 鈴木昭男一内 在 (nai zai) 一	特別展	平成30年10月 6日 ～平成30年11月25日 ※この後、3月末まで工事のため臨時休館	44日間	1,544人
熊野古道なかへち美術館 年間合計					156日間	3,682人

「平成30年度事業内容」

○図録等出版物

(1) 展覧会図録等

- ・特別展「現代の織Ⅲ 朝倉美津子」図録
(22ページ、カラー作品図版15点)
編集：三谷 渉 (田辺市立美術館学芸員)
発行：田辺市立美術館
- ・熊野古道なかへち美術館開館20周年記念特別展「鈴木昭男一内 在 (nai zai) 一」図録
(40ページ)
編集・発行：田辺市立美術館
- ・特別展「生誕110年 秋野不矩一あふれる生命の輝き」図録
(104ページ、カラー作品図版76点)
編集・制作：アート・ベンチャー・オフィス ショウ
発行：浜松市秋野不矩美術館・田辺市立美術館

(2) 年報

- ・田辺市立美術館年報 (平成29年度)
(72ページ) 発行部数：1000部
編集・発行：田辺市立美術館、熊野古道なかへち美術館

(3) 広報紙

- ・田辺市立美術館NEWS『ORANGE』 Vol. 28
発行年月日：平成30年4月1日 発行部数：1500部
- ・田辺市立美術館NEWS『ORANGE』 Vol. 29
発行年月日：平成30年10月1日 発行部数：1500部
編集・発行：田辺市立美術館、熊野古道なかへち美術館

○講演会・講座等の開催

(1) 講演会・講座等

- ・「熊野古道なかへち美術館開館20周年記念展Ⅰ 渡瀬凌雲～渡米の前後で～」展 展示解説会
日 時：平成30年5月19日（土）【「国際博物館の日」記念】・6月23日（土） 午後2時～
場 所：田辺市立美術館 展示室
- ・「現代の織Ⅲ 朝倉美津子」展 アーティストトーク
日 時：平成30年8月11日（土）・9月8日（土） 午後2時～
講 師：朝倉美津子（作家）
場 所：田辺市立美術館 展示室1・2
- ・「開館20周年記念特別展 鈴木昭男―内 在 一」展
オープニングパフォーマンス「鈴木昭男 な げ か け― na ge ka ke ―」
日 時：平成30年10月6日（土） 午後6時～
出演者：鈴木昭男（作家）
場 所：熊野古道なかへち美術館 展示室
- ・「熊野古道なかへち美術館開館20周年記念展Ⅱ 野長瀬晩花―国画創作協会の画家たちとともに―」展 展示解説会
日 時：平成30年10月20日（土）・11月17日（土） 午後2時～
場 所：田辺市立美術館 展示室
- ・「開館20周年記念特別展 鈴木昭男―内 在 一」展
クロージングパフォーマンス「鈴木昭男×宮北裕美 た ど り― ta do ri ―」
日 時：平成30年11月25日（日） 午後2時～
出演者：鈴木昭男（作家）・宮北裕美（ダンサー）
場 所：熊野古道なかへち美術館 交流スペースほか
- ・「佐伯祐三と近代の洋画」展 展示解説会
日 時：平成30年12月22日（土）・平成31年1月26日（土） 午後2時～
場 所：田辺市立美術館 展示室
- ・「佐伯祐三と近代の洋画」展 記念講演会
日 時：平成31年1月12日（土） 午後2時～
演 題：「佐伯祐三作品のコレクターたち」
講 師：三谷 渉（田辺市立美術館学芸員）
場 所：田辺市立美術館研修室
- ・「佐伯祐三と近代の洋画」展 記念シンポジウム
日 時：平成31年1月13日（日） 午後2時～
演 題：「佐伯祐三作品の魅力」

ゲスト：橋爪節也（大阪大学教授）

寺口淳治（広島市現代美術館副館長）

守谷賢一（新宿区立新宿歴史博物館学芸課長）

場 所：田辺市立美術館研修室

- ・「生誕110年 秋野不矩 あふれる生命の輝き」展 展示解説会

日 時：平成31年2月23日（土）・3月23日（土） 午後2時～

場 所：田辺市立美術館 展示室

- ・「生誕110年 秋野不矩 あふれる生命の輝き」展 記念講演会

日 時：平成31年3月9日（土） 午後2時～

演 題：「秋野不矩の生涯と芸術—生命の輝きを描く」

講 師：鈴木満広（浜松市秋野不矩美術館学芸員）

場 所：田辺市立美術館研修室

（2）外部団体要請による講演

- ・串本ロータリークラブ例会 卓話

日 時：平成30年5月29日（火）

演 題：田辺市立美術館と熊野古道なかへち美術館

講 師：知野季里穂（田辺市立美術館学芸員）

場 所：串本商工会館2階

- ・田辺ロータリークラブ例会 卓話

日 時：平成31年2月21日（木）

演 題：田辺市立美術館（本館・分館）の近況について

講 師：三谷 渉（田辺市立美術館学芸員）

場 所：紀伊田辺シティプラザホテル

○学校教育との連携

- ・課外活動の受入

①日 時：平成30年4月27日（金）

場 所：田辺市立美術館

学 校：新庄小学校6年生（生徒26名、教師3名）

②日 時：平成30年5月16日（水）

場 所：田辺市立美術館

学 校：新庄中学校1年生（生徒44名、教師4名）

③日 時：平成30年10月10日（水）

場 所：田辺市立美術館

学 校：新庄第二小学校2年生（生徒23名、教師2名）

④日 時：平成30年11月4日（水）

場 所：熊野古道なかへち美術館

学 校：大阪工業技術専門学校1・2年生（生徒22名、教師2名）

⑤日 時：平成31年3月15日（金）

場 所：田辺市立美術館

学 校：紀南看護専門学校 1 年生（生徒 4 1 名、教師 3 名）

・博物館実習

期 間：平成 3 0 年 8 月 7 日（火）～ 1 2 日（日）

実習生：甲南女子大学人間科学部 4 年生 1 名

○NPOとの協働

・花と子どものフェスティバルへの協賛

期 間：平成 3 0 年 5 月 3 日（木・祝）・ 4 日（金・祝）・ 5 日（土・祝）

場 所：新庄総合公園

協賛団体：NPO花つぼみ

協賛事業：①開催中展覧会（「渡瀬凌雲～渡米の前後で～」）のチラシを配布。同展の観覧料無料。

②館蔵作品の絵はがきを販売

・コスモスまつりへの協賛

期 間：平成 3 0 年 1 0 月 2 7 日（土）・ 2 8 日（日）

場 所：新庄総合公園

協賛団体：NPO花つぼみ

協賛事業：①開催中展覧会（「野長瀬晩花-国画創作協会の画家たちとともに-」）のチラシを配布。同展の観覧料無料。

②館蔵作品の絵はがきを販売

・近野まるかじり体験への協賛

期 間：平成 3 0 年 1 1 月 3 日（土・祝）

場 所：中辺路町近露

協賛団体：熊野古道癒しの里～近野まるかじり体験～実行委員会

協賛事業：①開催中展覧会（「鈴木昭男— 内 在 —」）のチラシを配布。同展の観覧料無料。

○作品の収集

（1）購入作品

- ・【南画】 渡瀬凌雲 《那智瀑》
- ・【油彩画】 原勝四郎 《風景》
- ・【写真】 鈴木理策 《水鏡 15、WM-272》
- ・【写真】 鈴木理策 《水鏡 15、WM-270》
- ・【工芸】 朝倉美津子 《エスカレーション》

（2）寄贈作品

- ・【油彩画】 原勝四郎 《草上》
- ・【油彩画】 原勝四郎 《バラ》
- ・【油彩画】 原勝四郎 《バラ》
- ・【油彩画】 原勝四郎 《風景（綱不知）》
- ・【油彩画】 原勝四郎 《風景（江津良）》
- ・【写真】 鈴木理策 《海と山のあいだ 14, DK-262》
- ・【写真】 鈴木理策 《海と山のあいだ 14, DK-335》
- ・【写真】 鈴木理策 《海と山のあいだ 14, DK-277》

- ・【写真】 鈴木理策 《海と山のあいだ 14, DK-343》
- ・【写真】 鈴木理策 《海と山のあいだ 14, DK-344》
- ・【写真】 鈴木理策 《海と山のあいだ 14, DK-347》
- ・【写真】 鈴木理策 《海と山のあいだ 14, DK-380》
- ・【写真】 鈴木理策 《海と山のあいだ 14, DK-377》
- ・【写真】 鈴木理策 《海と山のあいだ 14, DK-304》
- ・【写真】 鈴木理策 《海と山のあいだ 14, DK-354》
- ・【写真】 鈴木理策 《海と山のあいだ 14, DK-357》
- ・【写真】 鈴木理策 《海と山のあいだ 14, DK-404》
- ・【写真】 鈴木理策 《海と山のあいだ 14, DK-265》
- ・【写真】 鈴木理策 《海と山のあいだ 10, NR-1》
- ・【写真】 鈴木理策 《海と山のあいだ 13, DK-191》
- ・【工芸】 朝倉美津子 《Zig Zag》
- ・【工芸】 朝倉美津子 《ORIMAGARU 銀河》
- ・【工芸】 朝倉美津子 《Rolling O.K. 》
- ・【工芸】 朝倉美津子 《ORITATAMU 経過音》
- ・【工芸】 朝倉美津子 《躍動》

○作品の貸出

- ・「池大雅—天衣無縫の旅の画家—」展

会期：平成30年4月7日～5月20日

貸出先：京都国立博物館

貸出作品：池大雅《幽溪釣艇図》《楓林停車図》（公益財団法人 脇村奨学会寄託品）

- ・「生きてゐる山水-廬山をのぞむ古今のまなざし-」

会期：平成30年8月31日～9月30日

貸出先：岡山県立美術館

貸出作品：后園南海《五老峰図》（館蔵品）

- ・「江戸の奇跡・明治の輝き-日本絵画の200年」

会期：平成31年3月15日～4月21日

貸出先：岡山県立美術館

貸出作品：池大雅《幽溪釣艇図》《楓林停車図》、野呂介石《紅玉芙蓉峰図》、青木木米《聴濤図》
高橋草坪《竹石図》（公益財団法人 脇村奨学会寄託品）

3. 施設概要

① 田辺市立美術館

所在地 〒646-0015 田辺市たきない町24番43号（新庄総合公園内）
Tel 0739-24-3770

館長名 糸川一彦

職員数 職員5名 臨時職員4名

建物延べ面積 1,580.93㎡

敷地面積 5,339.76㎡

構造 鉄骨造一階建（一部ピロティー）

開館年月日 平成8年11月1日

施設内容 展示室5室、収蔵庫2室、研修室、事務室、エントランスホール（ロビー・サロン・図書コーナー）他

② 田辺市立美術館分館 熊野古道なかへち美術館

所在地 〒646-1402 田辺市中辺路町近露891番地
Tel 0739-65-0390

館長名 糸川一彦（本館と兼務）

職員数 本館職員が兼務
臨時職員1名

建物延べ面積 752.30㎡

敷地面積 4,567.48㎡

構造 鉄筋コンクリート造一階建

開館年月日 平成10年10月10日

施設内容 展示室1室、保管庫1室、交流スペース、事務室、ロビー他

③ 開館時間及び観覧料

開館時間 午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日 毎週月曜日（祝休日は開館し、その翌日を休館日とする。）
年末年始は、12月28日から1月4日まで休館
その他、展示替え等特別の場合には、臨時に休館する場合があります。

観覧料 館蔵品展（小企画展）：250円（200円）
18歳未満及び学生の方：無料

※（ ）は、20人以上の団体の場合

- ・特別展については、その都度定める。
- ・その他、特別の場合は減免措置あり。

4. 田辺市立美術館協議会・田辺市立美術館作品選定委員会

「田辺市立美術館協議会」は、博物館法第20条第1項及び田辺市立美術館条例第8条に定めるところにより、「美術館の運営に関し美術館長の諮問に応じるとともに、館長に対して意見を述べる機関」として、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う

者並びに学識経験のある方の中から、教育委員会が委嘱し、委員 11 人以内で組織されます。

また、「田辺市立美術館作品選定委員会」は「美術館において収集する美術作品等の選定に関する事項を審議し、館長に対して意見を述べる機関」として、美術に関する知識を有する方のうちから、教育委員会が委嘱し委員 5 人以内で組織されます。

○田辺市立美術館協議会委員名簿

任期 平成 31 年 4 月 1 日～令和元年 7 月 31 日

(五十音順)

氏 名	備 考
榎本 長治	和歌山県立近代美術館協議会委員
近藤 信子	田辺市社会教育委員会議 代表
佐井 昭子	田辺市議会 代表
西 敬	学識経験者（元中辺路町教育長）
橋爪 節也	大阪大学 教授
浜田 拓志	奈良文化財研究所 客員研究員
前田 八重	学識経験者（元中辺路町教育委員）
原 晶代	田辺市校長会 代表（中辺路小学校 校長）
三木 哲夫	兵庫陶芸美術館 館長
矢倉 甚兵衛	（公財）脇村奨学会 業務執行理事

○田辺市立美術館作品選定委員会委員名簿

任期 平成 31 年 4 月 1 日～令和元年 7 月 31 日

(五十音順)

氏 名	備 考
榎本 長治	和歌山県立近代美術館協議会委員
橋爪 節也	大阪大学 教授
浜田 拓志	奈良文化財研究所 客員研究員
三木 哲夫	兵庫陶芸美術館 館長